

安全データシート Safety Data Sheet

1. 化学品及び会社情報

製品名	次亜塩素酸水(酸性電解水)
製品名	スマートイオンレッド
会社名	アールテック株式会社
住所	青森県八戸市江陽2丁目18-8
担当部門(担当者)	スマートライフ事業部 佐々木 千尋
電話番号	0178-51-9575
FAX番号	0178-51-9576
推奨用途及び使用上の制限	(1) 除菌剤 (2) 消臭剤 (3) 土壌改良剤
緊急連絡先	スマートライフ事業部 0178-51-9575

2. 危険有害性の要約 1/2

GHS区分	「分類基準に該当しない」
物理的・化学的危険性	区分外
ラベル要素	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	塩素ガス発生のおそれ有(有害)
注意書 [予防策]	(1) 使用前に取扱い説明書を入手する事。 (2) 全ての安全、注意喚起を読み、理解するまで取扱わない。 (3) 貯水タンク内に塩素ガス滞留(空気より重)、容器タンク内を直接覗き込まない。 (4) 他薬剤と混合しない事。 (5) 肌が敏感な人は手袋等を着用する事。 (6) 換気が十分に行われている環境下で作業する事。 (7) 環境への直接放出を避ける事。 (8) 金属部へ用いた場合、水道水で洗い流し、雑巾等でふき取る。(防錆処理) (9) 水生生物の飼育水には使用しない事。 (10) 飲用はしない事。

2. 危険有害性の要約 2/2

注意書 [対応策]

- (1) 皮膚に付着した場合 ・ 特になし。
- (2) 目に入った場合 ・ 流水で洗眼する。
- (3) 飲み込んだ場合 ・ 水を与え、必要に応じ医師の手当てを受ける。
- (4) 塩素ガスを吸引した場合 ・ 安静にする。(空気の新鮮な場所) 必要に応じ医師の手当てを受ける。

[保管]

- (1) ガラス又はプラスチック製容器に密封する事。
- (2) 金属製容器は用いない事。
- (3) 40℃以上の高温にならない冷暗所に密閉する事。
- (4) 換気が十分に行われている場所に密閉する事。

[廃棄]

- (1) 廃棄をする場合、多量の水もしくはアルカリ性電解水で中和し廃棄する。

[使用上の注意]

- (1) S.D.S を参照とする事。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	: 単一製品
化学名	: 次亜塩素酸水
含有量	: 10~60mg/kg(ppm)
化学特性	: HOCl
危険有害性成分	: 塩素ガス
官報公示整理番号(化審法)	: 特になし
官報公示整理番号(安衛法)	: 特になし

4. 応急処置

皮膚に付着した場合	: なし
目に入った場合	: 流水で洗眼する。
飲み込んだ場合	: 水を与える。必要に応じ医師の手当てを受ける。
塩素ガスを吸い込んだ場合	: 被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。必要に応じ医師の手当てを受ける。
応急処置をする者の保護	: 特になし。
医師に対する特別注意事項	: 特になし。症状に応じて対処治療する。

5. 火災時の処置

火災時の処置	: 不燃性の為、該当せず。
使ってはならない消火剤	: 特になし。

6. 漏出時の処置	
人体に対する注意事項	: 作業者はマスクをつける。(塩素ガス用)
環境に対する注意事項	: 漏出物を河川、下水に流さない。
除去方法	: 多量の水、もしくはアルカリ性電解水で中和しながら洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意	
〔取扱い〕	
(1)	貯水タンク等に貯水した場合、発生する塩素ガスを吸い込まない為、タンク開放時顔をつけない。
(2)	「労働安全衛生法・特定化学物質等障害予防規則」第2類物質作業環境評価基準の管理濃度、塩素ガス 0.52mg/L 以下の環境で作業する。(換気)。
(3)	貯水タンク内から発生する塩素ガスを直接吸入しないようマスクを付ける。
〔保管〕	
(1)	直射日光の入らない、換気の良い部屋に容器を密封して保管する。
(2)	40℃以下 0℃以上の室内に保管する。
(3)	容器には金属製は用いない。ガラス、プラスチック容器にする。

8. 暴露防止及び保護処置	
設備対策	: 換気装置必要
管理濃度	: 10～30ppm
許容濃度	: 5～50ppm
〔保護具〕	
目の保護具	: 必要に応じ側板付普通眼鏡又はゴーグル型眼鏡の着用
呼吸器の保護具	: 必要に応じ(貯水タンク内の点検作業時)防塩素ガス用マスクを着用する。

9. 物理及び化学的性質	
性状	: 透明液状
色	: 無色
臭気	: 塩素臭
pH	: 2.7 以下
沸点	: 約 100℃
融点	: 約 0℃
比重	: 1
溶解性	: 水と自由に混合(易溶)
自然発火点	: なし
引火点	: なし
爆発特性	: なし
発揮性	: なし
その他のデータ	: データなし

10. 安定性及び反応性	
安定性	: ガラス又はプラスチック製容器に密封し、冷暗所に保管することにより安定。
反応性	: 金属と反応し錆を発生させる 外気にさらすと自然に通常の水に戻る。
避けるべき条件	: 40℃以上の温度において長時間放置する。

11. 有害性情報	
急性毒性（経口）	: 異常なし
皮膚刺激性（無傷）	: 異常なし
皮膚刺激性（有傷）	: 異常なし
眼刺激性	: 異常なし
皮膚感作性	: 異常なし
口腔粘膜刺激性	: 異常なし
細胞毒性	: 異常なし
復帰突然変異原性	: 異常なし
染色体異常誘起性	: 異常なし
亜急性毒性	: 異常なし
トリハロメタン生成試験	: トリハロメタン検出せず

12. 環境影響情報	
残留性／分解性	: 残留性なし
生体蓄積性	: なし
急毒性	: なし
土壤中の移動性	: データなし

13. 廃棄上の注意	
廃棄上の注意	: 多量の水で薄めて廃棄する。

14. 輸送上の注意	
輸送上の注意	: 国際法、国内法規程の危険物には該当しない。 : 容器の破損、腐食、漏れがない事を事前に確認する。 : 容器が破損しないよう丁寧に扱う。 : 高温（40℃以上）直射日光を避ける。 : 荷崩れ、落下事故のないよう荷造りを十分にした後積み込む。
緊急時応急処置指針番号	: なし

15. 適用法令

化審法	: 特定化学物質、指定（監視）化学物質には該当しない。
労働安全衛生法	: 該当しない。
消防法	: 該当しない。
火薬類取締法	: 該当しない。
航空法	: 該当しない。
化学物質排出把握管理促進法	: 該当しない。
毒劇物取締法	: 該当しない。
高压ガス保安法	: 該当しない。
船舶安全法	: 該当しない。
海洋汚染防止法	: 該当しない。

16. その他の情報（記載内容の問い合わせ、引用文献等）

引用文献等

厚生労働省医薬局食品保健部基準課（2002）、「新しい殺菌料・酸性電解水」食と健康 4月号:12～17.
厚生労働省医薬局食品保健部基準課 酸性電解水に関するパブリックコメント平成14年4月
第9版食品添加物公定書. 厚生労働省. 2020年5月13日閲覧
第9版食品添加物公定書解説書. 廣川書店. (2019)
食安発 0426 第1号厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知
次亜塩素酸水成分規格改定 審議資料
食品添加物指定 2002.06.10（官報 第3378号 厚生労働省告示 第212号）
食品添加物改正 2012.04.26（pH領域の拡大ほか）（官報 号外第96号 厚生労働省告示 第345号）
大量調理施設衛生管理マニュアル改正 2012.05.18（食安発 0518 第1号）
漬物の衛生規範の改正 2013.12.13（食安監発 1213 第2号）
生食用鮮魚介類、生食用かき及び冷凍食品 2014.04.24（生食用冷凍鮮魚介類に限る）、容器包装詰加
圧加熱殺菌食品への使用（食安発 0424 第1号）

記載内容の取扱い

- ①危険、有害性の評価は必ずしも十分ではないので取扱いには注意して下さい。
- ②この製品安全データシートは当社の製品を適正にご使用いただく為に必要で注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常取扱いを対象としたものです。
- ③本製品はこの製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱って下さい。
- ④ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものです。これらデータや評価は如何なる保証をするものではありません。
又、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。

2020年5月15日

承認	承認	承認	承認

